

横須賀市健康増進計画・食育推進計画の取り組み状況

【●：健康増進計画 ■：食育推進計画】

平成30年(2018年)11月1日
第1回横須賀市保健医療対策協議会 資料3-2

取り組みの分野		重点目標	平成29年度 主な取り組み	平成30年度 主な取り組み
●	がん	● がんの死亡者を減らす	● 40歳女性に乳がん、20歳女性に子宮頸がん検診の無料クーポン券を配布した。 ● 20歳女性（子宮頸がん検診対象者）及び40歳男女にがん検診の受診勧奨及び再勧奨を行った。 ● 「健康フェア」で乳がんの自己検診啓発を行った。（209人参加）	● 継続実施
		● メタボリックシンドローム予備群・該当者を減らす ● 循環器疾患・糖尿病の有病率を減らす	● 第2期データヘルス計画を策定した。●勤務先での健康診断結果提出に対し、記念品を贈呈した。（53件） ● 糖尿病腎症重症化予防のため、CKDステージ3b期の方12人に6か月間の保健指導を委託で実施した。 ● 健診の受診を習慣化するため、39歳になる国保被保険者を対象に郵送型簡易検査（血液検査）を実施した。（124人） ● 健康教育事業の一環としての「スマートダイエット教室」を実施した。（年2回 1回は夜間に実施）	● 人間ドック費用の助成を400件から540件に拡大する。 ● 糖尿病腎症重症化予防事業は、CKDステージ3a期まで拡大 ● 肥満対策でチラシ等を利用したポピュラーソファープログラムを実施する。 ● その他は継続実施
●	健康づくりを目的としたネットワーク	● 健康づくり活動に主体的に関わっている人を増やす	● ■ヘルスマイト（食生活改善推進員）の育成とフォローアップ研修を実施した。（58人登録） ● ラジオ体操サポーターの育成とフォローアップ研修を実施した。（766人登録） ● ラジオ体操活動グループで取り組む方々へ、継続意欲を高めるきっかけとして精勤賞を創設した。（1,123人に授与） ● 介護予防サポーターの養成とフォローアップ研修を実施した。●ラジオ体操活動グループ登録（78団体登録） ● 市民大学で健康に関する講座を開催した。●生涯現役講座を9コミュニティセンターの高齢者教室の中で開催した。 ● 小学校へスポーツ推進委員を派遣した。（22校、延110名派遣）●よこすかスポーツフェスタ2017を実施した。	● 継続実施
■			■ 「給食時間マニュアル」に基づく給食指導を全小学校で実施した。（「栄養・食生活」も同じ） ■ 未就学児・妊娠期・子育て期～高齢者までを対象とした食育推進教室・栄養教室を開催した。（「栄養・食生活」も同じ） ■ 地産地消の推進のため農業体験（年2回）、親子酪農体験（年1回）を実施した。 ■ 毎日の給食時に保育士等による食指導及び共食を実施した。 ■ 食育推進のキャンペーンを実施した。 ■ ブラチナカレッジ（65歳～74歳向けの、低栄養予防や運動などを複合的に学ぶ場）を実施した。	■ 食品ロスをテーマにした講演会等を実施する。 ■ 高齢者に対する小食の方のための栄養教室を開催する。（栄養・食生活も同じ） ■ 市民向けに食事バランスガイド講習会を開催する。 ■ その他は継続実施
●	栄養・食生活	● 適正体重を維持している人を増やす ● バランスよく3食食べる人を増やす	■ 保育園調理員を対象とした調理講習会を開催した。 ● ■ヘルスマイトよこすかによる調理実習を実施した。 ● ■バランスよく食べることの大切さを伝える各種教室を実施した。●■市内保育施設に「食事のおたより」を毎月配布し	● ■ 継続実施
●			● 産業まつり、カレーフェスティバルでラジオ体操を実施した。 ● 「ウォーキングのすすめ」チラシを作成した。 ● ウォーキング講演会、ロコモ予防講座を開催した。●介護予防の各種教室を開催した。 ● 県立保健福祉大学とスポーツ振興課が共催でラジオ体操講習会（6月と10月）を開催した。 ● 幼児から高齢者まで、スポーツの機会を提供する市民スポーツ教室を実施した。（年18教室50コース）	● ウォーキング協会からの健康教育の申し込みを受け、ウォーキングと健康教育を組み合わせた形で、地域で実施を試みる。 ● その他は継続実施
●	休養・こころの健康	● 活動と休養のバランスがとれた生活を送ることができる人を増やす ● 自殺による死亡者をなくす	● ゲートキーパーの養成とフォローアップ研修会を開催した。 ● 高齢者・介護者のためのこころの相談会を開催した。 ● 「横須賀こころのホットライン」冊子を配布した。（14,778冊） ● 自殺予防街頭キャンペーンを、9月と3月に同日2回計4回実施した。	● 横須賀市自殺対策計画を策定する。 ● 高齢福祉課の事業について、30年度からは認知症に関する内容でなく、うつ予防教室に関する内容に変更する。 ● その他は継続実施
●			● 小学校（18校）中学校（20校）で「薬物乱用防止教室」を実施した。（「飲酒」も同じ） ● 喫煙・受動喫煙の害について啓発のためのパネル展示を市役所本庁舎1階で実施した。 ● 巡回指導の実施と青少年健全育成協力店の増加の取り組みを行った。（協力店369店舗）（「飲酒」も同じ） ● 母子手帳交付時面接や妊娠期の教室での喫煙や受動喫煙の害について啓発を行った。 ● COPD卒煙教室の実施とポスター・チラシの配布により、喫煙・受動喫煙の害について啓発を行った。 ● イベントで喫煙・受動喫煙の害についてブースを出展した。	● 市立図書館にて「受動喫煙防止・喫煙防止企画展示」をテーマとした巡回パネル展示を行う。 ● 「受動喫煙防止講演会」を開催する。 ● その他は継続実施
●	飲酒	● 適正な飲酒量などの知識を普及する	● 適正な飲酒量や、適正飲酒の10カ条をホームページに掲載し啓発を行った。	● 継続実施
●			● 市立保育園4・5歳児に対して集団フッ化物洗口を実施した。 ● 私立保育園・幼稚園へ集団フッ化物洗口実施について啓発し、2園が新たに取り組んだ。 ● 口腔機能キャンペーンを実施した。 ● コミュニティセンターと連携し、運動・栄養・口腔がセットになった生涯現役講座を開催した。	● 妊婦歯科検診を実施する。 ● 保健所健診センターで健診を受ける全ての受診者へ「歯の健康力アンケート」を送付する。 ● オラルフレイル予防を周知する。●その他は継続実施